

笛吹市教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項並びにその年月日時

会 議 名：令和3年度10月定例会

開 催 日：令和3年10月7日

開会時間：午後1時15分

閉会時間：午後2時30分

開催場所：笛吹市役所市民窓口館 302・303 会議室

2 出席及び欠席委員の氏名

出席者：教育長	望月 栄一
教育長職務代理	久保田 一男
教育委員	芦澤 文
教育委員	内田 淳
教育委員	飯田 多恵子
教育委員	中島 知晴

欠席者：なし

3 委員及び傍聴人を除く議場に出席した職員の職氏名

出席者：教育部長	赤尾 好彦
教育総務課長	太田 孝生
学校教育課長	長野 篤雄
学校教育課指導主事	黒澤 宏至
学校教育課指導主事	加賀美 裕子
生涯学習課長	手塚 克巳
文化財課長	望月 和幸
図書館長	吉岡 浩
教育総務課総務担当	田中 政人
〃	村松 麻耶

4 他部署より出席した長及びその事務局部の職員の職氏名

出席者：なし

5 教育長等の報告の要旨

教 育 長：9月3日から10月7日までの事業報告

教育総務課：9月2日から9月6日までの事業報告

学校教育課：各種行事の実施状況について

コロナ禍等でやむを得ず登校できない児童生徒への1人1台
タブレットPCの持ち帰りについて

笛吹市教育協議会公開研究発表会（センター校公開）について

生涯学習課：9月2日から9月27日までの事業報告

文化財課：9月13日から9月20日までの事業報告

釈迦堂遺跡博物館の9月の入館者数報告

6 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

7 議会に付した議案、議事の概要、議決事項

報告第8号：令和3年笛吹市議会第3回定例会の報告について

赤尾部長：資料に基づき説明

報告第8号：全員了知

報告第9号：笛吹市スポーツ推進計画の策定について

手塚課長：9月27日付けで笛吹市スポーツ推進審議会の会長から教育
長宛に答申があった。資料の説明については、9月定例教育
委員会にて既に行っているため割愛する。

前回定例教育委員会の際に内田委員から質問のあった「施策
の数値目標」の表中（資料34頁）の目標値の定め方につい
て、改めて回答させていただく。

『交流事業実施回数』については、市の総合計画実施計画の
令和3年度の目標回数が5回となっていることから、令和7
年度についても同様の回数を目指値として設定した。

『市の主催事業の参加人数』については、毎年10人程の増
加を目指とし、460人という数値を目指値とした。

『スポーツ少年団への加入率』については、市の総合計画実
施計画の令和3年度の目標数値が20.00%となっていること
から、令和7年度についても同様の数値を目指値とした。

『全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点
の全国体力合計点との比較（小学5年）』については、市の
平均÷全国平均×100で計算しており、まずは平均値を目指
にしようということから、男女ともに100%という数値を設
定した。

『全国体力・運動能力、運動習慣等調査における1週間の総

運動量 420 分以上の割合（小学 5 年）』については、山梨県の数値が現在男子 55.6%、女子 31.6%となっていることから、その数値に近づけることを目標として男子 55.0%、女子 31.0%に設定した。

『運動習慣の割合（65 歳以上で 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上実施し 1 年以上継続している者の割合）』については、厚生労働省の「健康日本 21」という資料の中で、10 年後の目標値を今より 10%増やすことを目標としており、5 年間で 5%となることから、現在の値に 5%をプラスして男性 36.0%、女性 32.0%を目標値として設定した。

報告第 9 号：全員了知

報告第 10 号：笛吹市文化財保護審議会委員の委嘱について

望 月 課 長：資料に基づき説明

報告第 10 号：全員了知

議案第 9 号：笛吹市立小中学校 PTA 連合会活動費補助金交付要綱の制定について

太 田 課 長：資料に基づき説明

議案第 9 号：全員了知

議案第 10 号：笛吹市教育協議会活動費補助金交付要綱の制定について

太 田 課 長：資料に基づき説明

議案第 10 号：全員了知

8 教育長が必要と認める事項（議事資料）

なし

議事録署名

笛吹市教育委員会 教 育 長 _____

教 育 委 員 _____

教 育 委 員 _____

作 成 職 員 _____